

山口情報芸術センター[YCAM] 作品展示(YCAM長期展示シリーズ)

scopic measure #13

黒川良一「rheo: 5 horizons」(レオ・ファイブ・ホライズンズ)

2011年9月17日(土) - 11月13日(日) 10:00 - 19:00 ※火曜休館

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオB 入場無料

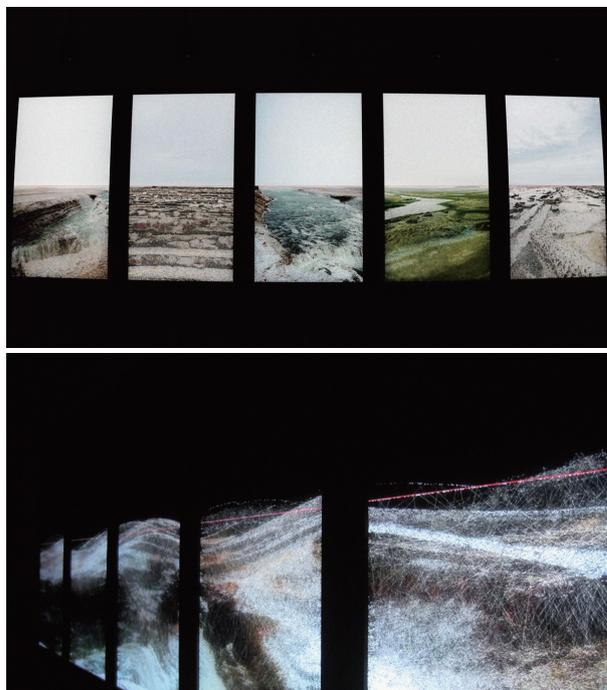
サウンドと映像による精緻な「時間の彫刻」を追求するアーティスト、黒川良一 インスタレーションとパフォーマンスを通じ、その洗練した造形の思考に迫る

山口情報芸術センター[YCAM]では、新進気鋭のアーティストの作品やプロジェクトを紹介する長期展示シリーズ「scopic measure (スコピック・メジャー)」の第13弾として、ベルリンを拠点に活躍する映像/音響アーティストの黒川良一による作品「rheo: 5 horizons (レオ・ファイブ・ホライズンズ)」をご紹介します。本作は、5チャンネルのサラウンドシステムと5台の大型モニターによって、時空間における「彫刻」を創り上げるインスタレーションで、その精巧な技法と繊細な表現は、国内外で高く評価されています。^{*1}音響と映像が融解し、流れるように移り変わっていく光景は、音を見て、映像を聴くような体験をもたらします。

YCAMでは、今回の展示にあわせ、関連作品の展示や、黒川良一ら多数のアーティストによるライブコンサートも開催。洗練された表現の数々から、音響表現の多様性をご紹介します。

^{*1} 世界最大のメディアアートの祭典「アルス・エレクトロニカ2010」にて、デジタル・ミュージック部門ゴールデン・ニカ(大賞)を受賞。第14回文化庁メディア芸術祭アート部門インスタレーション審査委員会推薦作品選出。

※「scopic measure」と同時開催するライブコンサート「sound tectonics #10」では、「rheo: 5 horizons」の原点となった黒川良一のパフォーマンス作品「Rheo」(2009)を公演。インスタレーションの展示とパフォーマンス作品の公演を同時開催するのは、国内初となります。



黒川良一「rheo: 5 horizons」(2010) ©Ryoichi Kurokawa

同時開催

ライブコンサートシリーズ「**sound tectonics #10**」

9月17日(土) 19:00開演(30分前開場) 会場: スタジオA

出演: 黒川良一、evala、

蓮沼執太チーム 蓮沼執太、石塚周太、権藤知彦、Jimanica、木下美紗都

料金: [オールスタンディング]

前売 一般3,000円 / any 会員・特別割引 2,500円 / 25歳以下 2,300円

当日 3,500円 ※当日は各種割引対象外

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 広報担当: 廣田

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 e-mail: information@ycam.jp

〒753-0075 山口県山口市巾着町7-7 <http://www.ycam.jp/>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。

くろかわ りょういち レオ・ファイブ・ホライズンズ
黒川良一「rheo: 5 horizons」

2010 | オーディオビジュアルインスタレーション | 8分

「rheo: 5 horizons」は、音を見て、映像を聴くような新たな知覚をもたらすオーディオビジュアルインスタレーションです。縦置きに設置された5台のモニターは、5チャンネルのスピーカーと対になり、独立した5体の音像再生装置として機能します。デジタル生成による高解像度の映像素材とフィールドレコーディングによる音が完全同期する光景は、ミニマリズムと複雑さが共存する、洗練した空間と建築的な美しさをもたらします。

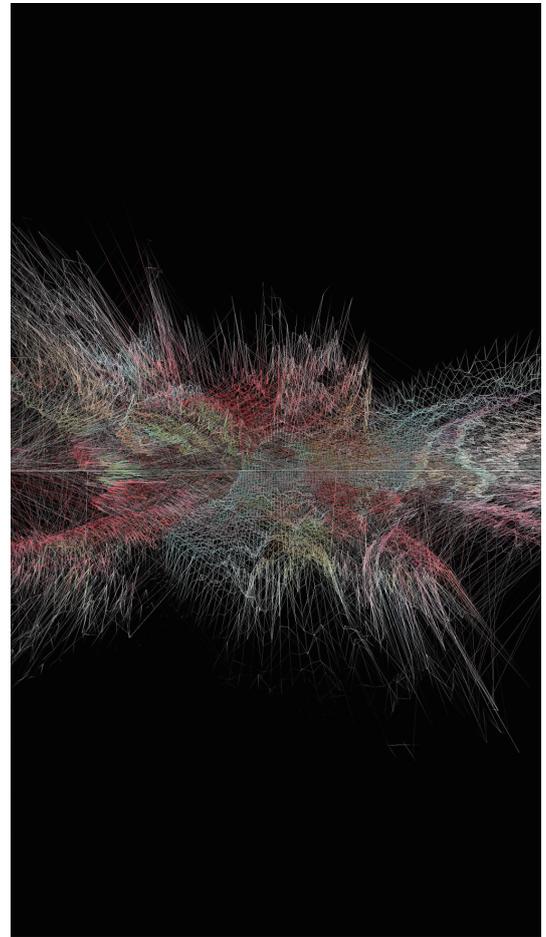
「音響と映像が一体化した彫刻」を創り出す本作は、映像と音、自然とデジタルなどの異なるものを、コンピュータによって統合し、融解させる試みといえます。タイトルの「rheo」とは、ギリシャ語の「流れ」を意味し、哲学者ヘラクレイトスの「万物は流転する (panta rhei)」という言葉からインスパイアされています。生命や自然の摂理と同様、本質的なものは常に流転し、移り変わる——。精巧に構築した純度の高い映像とサウンドを一体化した本作は、音響と映像を、時空間におけるひとつの流れとし、人間の知覚の限界に迫ります。

作家プロフィール**黒川良一 | Ryoichi Kurokawa****映像／音響アーティスト**

1978年生まれ。1999年頃より映像／音響作品の制作を開始。2003年にはオーディオビジュアル作品「COPYNATURE」(CD・DVD)をレーベルPROGRESSIVE FORMより発表。2004年には「READ」(CD・DVD)を細野晴臣氏の主催するレーベルdaisyworld discsより発表。国内外の美術館やSonar (バルセロナ)やDissonanze (ローマ)などで作品を展示・上映するほか、MUTEK (モントリオール)をはじめとする海外のアートフェスティバルに招聘され、オーディオビジュアルライブに出演。コラボレーションも積極的におこない、SKETCH SHOWの公演にてライブヴィジュアルを手掛けるほか、ACOの公演ではオペレートを担当する。2004年には、HUMAN AUDIO SPONGE (SKETCH SHOW + 坂本龍一)のライブ映像を担当。2010年には、自身の作品「rheo: 5 horizons」が、アルス・エレクトロニカ(リンツ)にて、デジタル・ミュージック部門ゴールデン・ニカ(大賞)を受賞。第54回ヴェネツィア・ビエンナーレ(2011)では、関連企画展「One of a Thousand Ways to Defeat Entropy」のアーティストに選出される。現在、ベルリン在住。

<http://www.ryoichikurokawa.com/>

©Ryoichi Kurokawa

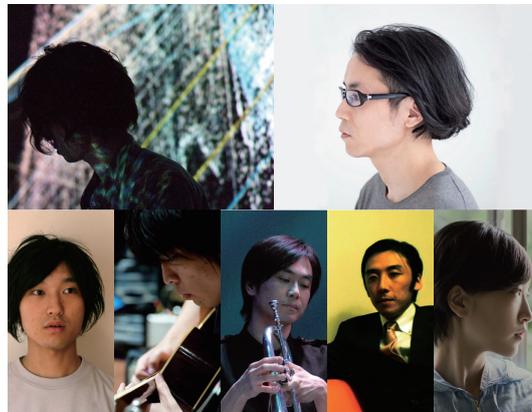


「rheo: 5 horizons」は、時間的、空間的な移り変わりを音と映像のダイナミズムに転換し、音と映像の運動を再認識させる空間を提示した作品です。音と統合された視覚的な刺激が音のふるまいを強調し、空間における音の方向や運動、音源の位置を指し示しています。音と映像がひとつになって、空間の中にその動き、方向、速度、形、色、重量や質感などが同じタイムライン上に重なり合い、組み合わせられた音と光の層が、8分間の循環時間の中で時間の彫刻を形成していく。音と映像の統合化は、空間的、建築的なフォームを創り出し、それによって、あらゆる角度から観客の視覚、聴覚、触覚など様々な知覚に共感的アプローチを試みています。

黒川良一

黒川良一の多様な芸術表現に迫る、コンサートと作品展示を同時開催

黒川良一「rheo: 5 horizons」の展示にあわせ、その原点となったパフォーマンス作品「Rheo(レオ)」(2009年初演)を披露するライブコンサートを日本初公開します。電子音響を中心に国内外のアーティストによるサウンドアートを紹介するYCAMのコンサートシリーズ10回目として、黒川良一、evala、蓮沼執太ら3組のミュージシャンによる、音響空間への研ぎ澄まされた感覚や多彩な発想を紹介します。また、サウンドシステムを配したYCAMの中庭を会場に、黒川良一の作品「celeritas(ケレリタス)」(2009年)のサウンドインсталレーションバージョンを初公開し、多様な形式で作品を発表する黒川良一のクリエイションを多角的に紹介します。



出演者:

[上段左から] 黒川良一(@Ryoichi Kurokawa) / evala (photo: 新津保健秀)

[下段左から] 蓮沼執太(photo: miho kakuta) / 石塚周太 / 権藤知彦 / Jimanica / 木下美紗都

開催概要

YCAM長期展示シリーズ **scopic measure #13**

黒川良一「**rheo: 5 horizons**」(レオ・ファイブ・ホライズンズ)

2011年9月17日(土) - 11月13日(日) 10:00 - 19:00 ※火曜休館

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオB 入場無料

主催: 公益財団法人山口市文化振興財団

後援: 山口市、山口市教育委員会

協力: Cimatics

技術協力: YCAM InterLab

企画制作: 山口情報芸術センター [YCAM]

関連イベント

YCAMギャラリーツアー ※10月1日より公開のLabACT vol.1「The EyeWriter」と同時開催。

10月8日(土)、9日(日)、10日(月・祝)、15日(土)、16日(日)、22日(土)、23日(日)、29日(土)、30日(日)

11月3日(木・祝)、5日(土)、6日(日)、12日(土) [会期中13回]

各回14:00-15:00 参加無料 ※各日開催までにYCAM1Fチケットインフォメーションまでお申し込みください。

同時開催

ライブコンサートシリーズ「**sound tectonics #10** (サウンド・テクトニクス)」

9月17日(土) 19:00開演(30分前開場) 会場: スタジオA

出演: 黒川良一、evala、蓮沼執太チーム 蓮沼執太、石塚周太、権藤知彦、Jimanica、木下美紗都

料金: [オールスタンディング]

前売 一般3,000円 / any 会員・特別割引2,500円 / 25歳以下2,300円 当日 3,500円 ※当日は各種割引対象外

インсталレーションシリーズ「**sound tectonics installation**」

9月17日(土) - 12月18日(日) 10:00-20:00 会場: 中庭(館内) 入場無料

sound tectonics installation #3 (新作 | YCAM委嘱作品)

evala 「**void-inflection** (ヴォイド・インフレクション)」

sound tectonics installation #4 (改訂新作 | YCAM委嘱作品)

黒川良一 「**Remapped extract of 'celeritas'**」

(リマップド・エクストラクト・オブ・ケレリタス)